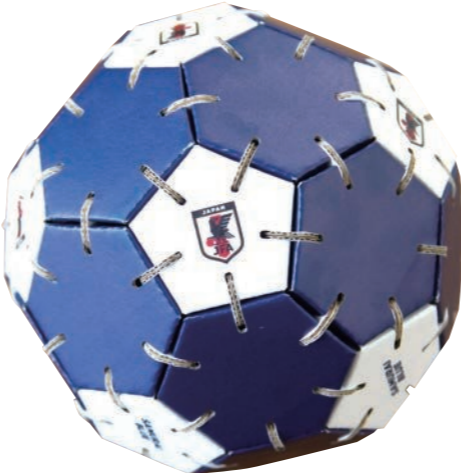


外国人観光客に人気のだるま



段ボールで組み立てる「くみくみダン」のサッカーボール。サッカー日本代表チームのオフィシャルグッズに採用



獅子舞文化が根付く地元・三木町の方の「子どもでも練習しやすい軽い獅子頭がほしい」の声に応えた「ばかばかアニマルしまい」



製造現場の要は、取締役の優作さん。商品デザイン・設計の多くは優作さんのアイデアで、インパクトや遊び心だけでなく、子どもが安心して使える安全性も重視



優作取締役(左から2人目)・陽介社長(同3人目)・信明会長(同4人目)と社員の皆さん



イベントに登場した段ボールの巨大迷路

独自性が段ボールの新たな可能性を開く。



挑戦する かがわの 88

ものづくり企業

株式会社グッドワーク

〒316-1261 三木町井戸1261-5
設立1997年 従業員数5人
☎087-899-0399
https://goodwork-kagawa.jimdofree.com/

軽くて丈夫な段ボール。近年は梱包用資材としてだけでなく、工作や遊具、装飾パネルなど、その用途を広げています。業界では県内最後発ながら、独自のアイデアで新しい可能性を探る香川のものづくり企業を紹介します。



大胆な設備投資が開いた未来

最大の苦境を乗り越えて…
1997年、平井信明さんが段ボールメーカー勤務で身につけた製造ノウハウをもとに創業したグッドワーク。創業当時の主力商品は、木工業が盛んな香川県でたくさん作られていた座卓の梱包用段ボールでした。シンプルな形状の量産品で需要も安定していましたが、安価な海外製家具の台頭とともに、座卓そのものの生産数が激減。このままでは箱の需要もなくなる、と危機感を覚えていた2000年代初頭、長男の陽介さんが帰郷しました。

「会社の現状を知った時は驚きました」と陽介さん。毎日飛び込み営業に奔走する日々でしたが、その甲斐あって、さまざまな業界から一般配送用段ボール箱の注文が少しずつ増え始めました。しかし、それも大量生産を得意とする大手との価格競争にはなかなか勝てず、信明さんも陽介さんも「あの頃が最大のピンチでした」と声を揃えます。

先行きが見えない中でもチャレンジ精神は失わず、2010年代半ばから立て続けに大型の機械を導入しました。複雑な切り抜き加工ができる「カッティングマシン」と、鮮やかに緻密な印刷表現を得意とする「UVプリンター」です。「何か新しいことをしたい、夢を叶えたい、と思い切って決断しました。機械が工場に据えられた時は、ようやく先が開けたような気がしたものです」と信明さん。

顧客の注文に合わせて作る量産品から、新しい製造環境を生かした独自性と付加価値の高い自社発信型のものづくりへの転機となったのが「ペット用の棺」です。同社にとって初めてのBtoC（一般消費者を対象とするビジネス）商品として発売したものの、販売ノウハウはゼロ。大手通販サイトに掲載しても当初はほとんど無反応でしたが、諦めかけた頃、レビューが付

き始めると販売数が急増し、現在では同社の売り上げを支える主力商品の一つにまで成長しました。信明さんは「人の悲しみを商売にするようで抵抗もありましたが、『何事も諦めてはいけない』と学びました」と振り返ります。

インバウンド向け商品に期待

同社は現在、サッカーボールや獅子頭、だるまなどを段ボールだけで作ることができるワークキット『くみくみダン』シリーズ、イベント向けの大型段ボール遊具、店舗の装飾パネルからパーティーションなどの事務用品まで、さまざまな商品を手掛けています。

『くみくみダン』のサッカーボールのように、企画・設計を行う会社とのコラボレーションで生まれた商品もあれば、「こういうものが欲しい」という要望をもとに社内でデザイン・設計図を起こしたオリジナル商品もありま

す。共通するのは、「少数生産のオリ

ジナル企画」であること。印刷からカッティングまで一貫して仕上げられる設備力とそれを柔軟に操る技術力が、小回りの利く製造体制を支えています。商品は自社販売のほか、イベント会社を通じて大都市圏にも流通。「くみくみダン」のサッカーボールがサッカー日本代表チームのオフィシャルグッズに採用されるなど、知名度やブランド力も向上してきました。

日本らしいだるまの商品は外国人観光客にも好評です。大手ディスプレイストアと連携したインバウンド向け商品の強化をはじめ、新たな商品開発に次々とチャレンジし続けています。陽介さんは「独自性をどこまで尖らせるかが勝負。少数生産で迅速に対応できる当社の強みを究めたい」と、2代目としての意気込みを語ります。

問い合わせ先
(公財)かがわ産業支援財団 取引支援課
☎087(868)9904

誰もが働きやすい 職場環境づくり 助成金を募集中!

対象事業
かがわ働き方改革推進宣言企業が行う、雇用開始前2年以内に短時間正社員制度を整備し、短時間正社員を新たに雇用、またはフルタイム正社員を短時間正社員に転換して6カ月以上雇用する事業

助成額
一律50万円

募集期間
~2026年10月30日(金)

※詳しくは県ホームページに掲載した募集要項などでご確認ください



詳しくはこちら

問い合わせ先
商工労働部 労働政策課
総務・雇用労政グループ
☎087-832-3370